

きれいな空気よいい水を求めて

かんきょう 会報

Vol.14



photo : 「朝霧高原(静岡県富士宮市)」スター精密(株) 小山勝己

平成 23 年度
通常総会開催
新会長就任の挨拶 …1
講演会 “宇宙から見守る地球大気健康” …2

環境の日
三保真崎海岸で清掃奉仕活動 …3

環境学習 会員親子見学研修会
函南東部農業協同組合 丹那牛乳処理工場
(株)ヤクルト本社 富士裾野工場 …4

かんきょうにゆーす …5



この会報誌は古紙配合率 100%、
白色度 70%の再生紙を使用してい
ます。

平成23年度
通常総会

静 岡 市 環 境 保 全 推 進 協 力 会

平成23年度 通常総会 開催

時：5月18日(水) 於：ホテルサンルート清水2階「宝永の間」

平成23年度通常総会は、本年1月に社内人事異動により、佐塚会長の後任として会長に就任された伊久美豊氏の挨拶から始まり、来賓の静岡市議会副議長・井上恒彌氏、環境創造部長・小林正和氏のご祝辞と続き、東海大学名誉教授・岡部史郎氏と静岡大学名誉教授・土隆一氏を紹介させて頂きました。

例年、通常総会で環境保全功労者を表彰させて頂いておりますが、今年度は事業所の代表者からの推薦がなかった為すぐ議案審議に入らせて頂き、下記の4つの提出議案のすべてが原案通り承認、可決されました。

その中で3月11日に起きた未曾有の東日本大震災を受けて、義援金100万円を寄付することも承認されました。(5月27日に静岡新聞社を通して寄付させて頂きました。)

- 報告第1号議案 平成22年度事業報告
- 報告第2号議案 平成22年度収入・支出決算
- 審議第1号議案 平成23年度事業計画(案)
- 審議第2号議案 平成23年度収入・支出予算(案)



講演会終了後は意見交換会が隣の「富士の間」で行われ、講師の久世先生も参加して下さり、会員同士がアルコールと料理を片手に、普段交わすことのない方々と交流を深めることができました。

新会長就任の挨拶

静岡ガス(株) 静岡支社



取締役常務執行役員
支社長
伊久美 豊

本年1月に当社の佐塚の後任として会長に就任いたしました、静岡ガス(株)静岡支社の伊久美でございます。この場を借りて一言ご挨拶をさせていただきます。

東日本大震災や県東部の地震を受けて、会員の皆様の関連企業や支店、工場など影響を受けられた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

今、日本は3月11日に発生した未曾有の大震災とそれに伴う福島第1原発事故により個人消費が大幅に低下し景気が下降し県内企業にとっても厳しい状況が続いております。そのような中、環境保全の推進に取り組んでいくには、企業それぞれの特色を活かした企業にあった環境活動の構築が必要で、その為には従業員のモチベーションを上げ、環境保全活動と事業活動の両立を目指し、全員参加の意識を浸透させる必要性が大切だと考えます。

地球温暖化問題は人類共通の課題と考えなければなりません。再生可能なエネルギーに対する関心の高まりは今後、太陽光発電、バイオマス発電等の自然エネルギーを利用し、省エネを図り石炭や石油に依存しない低炭素型社会を構築しなければならない時を迎えています。

ライフスタイルの見直しを含む意識や価値観の変革が求められているのは皆様充分にご存知だと思いますが、私たちは長期的なみ通しを持ちながら日々の事態に対応していかなければなりません。

持続可能な社会の実現を目指し、よりよい地球環境が次世代に引き継がれていくためにも、一企業人の前に一人の人間として地球環境保全に貢献し努めて参りたいと存じます。

国難といわれる災害の中で私たち国民がひとつになり、日本再建の為に一朝一夕には実現不可能な事柄も市民、行政、企業それぞれの立場で何ができるのかどうすればよいのか今まで培ってきた英知を集結し、積極的な活動を展開していきたいと願っています。

今後とも、役員・運営委員一同、会の発展に精励する所存でございますので、会員の皆様におかれましては、当会へのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

通常総会

静岡市環境保全推進協力会

講演会

〔演題〕宇宙から見守る地球大気健康

〔講師〕宇宙航空研究開発機構 衛星利用推進センター 久世暁彦氏

GOSATとは、宇宙航空研究開発機構（JAXA）、国立環境研究所、環境省の共同プロジェクトであり、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの濃度分布を観測し、「京都議定書」で定められた二酸化炭素の排出量削減に貢献することを目的とした人口衛星プロジェクトである。

愛称は「いぶき」で2009年1月23日打ち上げ直前に公募で命名された。

「いぶき」はJAXA種子島宇宙センターから打ち上げられ、約100分かけて地球を1周し、3日間で地球全体を観測して収集したデータを地球上に送っている。

今や地球温暖化は人類にとって大きな課題になっている。温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」は、温室効果をもたらすといわれている二酸化炭素やメタンなどの濃度分布を宇宙から観測する。

従来地上の二酸化炭素観測地点の数は不十分で、観測地点の位置にも偏りがあった。

「いぶき」では、宇宙からの高濃度でグローバルな観測データと地上観測データ、シミュレーションモデルを組み合わせることにより、二酸化炭素濃度分布を高濃度で推定することができるようになった。

日本は打ち上げに適している。「いぶき」は100年の観測はできないが、10年でみていき長い視点で人口衛星のデータを観測していく。

地球の表面を這う様に飛び地球ストレスに飛んでいくいぶきは、3日で地球を見ることができる。

ロケット打ち上げには60億～80億という膨大なお金がかかる。

二酸化炭素は適度にあることで住みやすいが、牛、羊、人間活動などからメタンは増えている。

データが正しいか人間活動があまりない所で観測（砂漠）し、気球を上げたり3日に1回は観測している。宇宙から見たものが正しいか毎年2～3回行っている。

2011年現在、「いぶき」は温室効果ガスの観測を主目的とした世界で唯一の衛星で、2009年6月から観測データを取り続け、2014年までは観測データを取り続けるといわれている。これは世界の研究者にとって貴重なデータということだ。

予測の精度を上げより確実なデータが必要になってくる中で、データの質をより高め色々な分野での情報交換を行いながら研究成果を世界に発信してくれることを、この講演会で「いぶき」へのミッションに触れた1人として今後の活躍に自然と期待が高まる。

「いぶき」の話を興味深く聞かせて頂き、いぶきに関する方々の熱い想いと地道な努力にこれからの観測に期待がもてると感じた。

宇宙に人類が行く時代になり科学は進歩し、技術の開発も一昔前に比べれば優れた時代になった。人々の生活は豊かになった反面、貧困貧富の差が激しい国もある。地球温暖化の原因を生み出しているのも人間活動である。正しい知識と智慧を持ち、豊かな人間性を身につけかけがえのない地球を守っていきたい。

事務局 望月美和子



三保真崎海岸で 清掃奉仕活動

三井住友建設(株) 静岡支店
吉田 泰也



依然として世間には心無い人が多いことを痛感

環境月間に因み、当会の主要な事業の一つである清掃活動を6月4日土曜日に清水区三保真崎海岸で実施した。平年より10日以上も早く梅雨入りし、はっきりしない天候が続いていたせいも、朝から降り注ぐ久しぶりの陽射しは、現地へ向かう道すがら「つゆのひぬま」とは、今朝の様なことを指すものと自らが永く勘違いしていたことを思い起こさせ、思わず苦笑する。

今年は、会員事業所様59社の社員とご家族約920名の皆さまにご参加いただいた。活動に先立ち、当会の運営委員長、静岡市環境保全課長による挨拶、また、地元の三保連合自治会長様からは感謝のお言葉を頂戴し、いよいよ全員が予め指定されたエリアの清掃活動に三々五々散開した。前週まで日本に接近していた台風2号の影響か、この地を訪れた人達が棄てたものより、寧ろ他所から漂着したと思われるゴミが多く見られ、年々環境問題への意識が高まる中でも、依然として世間には心無い人が多いことを痛感する。



とくに、震災の影響でペットボトルは品薄状態にあると云われているにも拘らず、方や、拾い集めたその数の多さに情けない思いすら募る。これでは、ご不自由な非難所生活を強いられてさえ、ゴミの分別を継続されている東北地方の方々に対する背信行為と、言うも疎かか。

このような次第で、清掃終了時刻には予想量を上回るゴミを回収し、会本来の活動目的を果たすと同時に、一定の成果を挙げることも出来た。ただし、運営側の問題として、千人規模の集団を合目的に、且つ効率良く活動していただくための周到な事前準備や当日のマンパワーなどに若干不十分な点があったと思われることから、今後への課題となった。

さて、硬い話はさておき、今回ご参加の皆さま、「大変お疲れさまでした。来年もどうぞご参加下さい」。また、残念ながらご参加いただけなかった皆さま、「来年こそは、是非、ご一緒致しましょう」。

磯の香り、頬を撫でる潮風、光輝く渚、ご当地、我らが自慢の三保の海辺で心地良い汗を流すのもまた一興。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。





会員親子見学研修会

- ①函南東部農業協同組合 丹那牛乳処理工場
- ②(株)ヤクルト本社 富士裾野工場

平成23年8月19日(金曜日)

22組51名の参加者(他に随員2名)は、時折陽射しが出る中出発し丹那牛乳処理工場を目指した。室内でおいしいコーヒー牛乳にのどの渇きを潤しながら説明を受け、外にある牛舎を見学し昼食を食べた後戸外に出たら、曇り後雨の予報通りしとしと雨が降っていた。

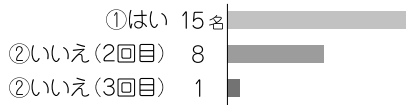
(株)ヤクルト本社 富士裾野工場では、乳酸菌についてのビデオや担当者の説明がわかりやすく、見学先で頂く試飲やお土産は楽しみの一つである。

風が吹いたり時折降る霧雨が涼しさを通り越して寒く感じられた。今回参加した子供たち24名のアンケート結果は下記の通りです。

(株)ヤクルト本社 富士裾野工場



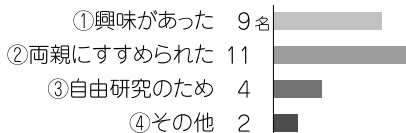
このような見学研修会は初めての参加ですか？



次回参加するとしたらどんな会社に行ってみたいですか？

- ・お菓子工場(13名) ・明治製菓(株)(4名) ・車工場(3名) ・アステラス製薬 ・FDA ・医療器械関係 ・ピアノ工場 ・冷凍食品
- ・森永製菓 ・レゴブロックの会社 ・コカコーラ ・おもちゃ工場
- ・油工場 ・シャトレーゼ ・任天堂(株) ・農家

今回の見学研修会に参加した理由は何ですか？(複数回答)



みなさんの感想

●函南東部農業協同組合 丹那牛乳処理工場

- ・コーヒー牛乳がおいしかった(13名) ・牛乳の作り方がよくわかった(4名) ・楽しかった ・よかった ・工場見学部分が少ないのが残念
- ・牛がすごくでかかった ・色々な牛乳があった ・牛を飼っていて驚いた ・牧場で気持悪くなった ・牛がミルクを出し人の為になってありがたい ・色々な作業があってびっくり ・牛乳パックのリサイクルがよくわかった

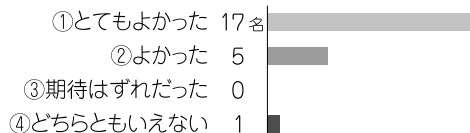
●(株)ヤクルト本社 富士裾野工場

- ・楽しかった(3名) ・流れてる所が速かった(3名) ・乳酸菌のことがわかった(3名) ・タンクが大きく数も多く驚いた(2名) ・ビデオや説明がわかりやすくてよかった(2名) ・おいしそうだった ・ビデオが面白かった ・飲物作っているのを服をきれいにしているのに驚いた
- ・もう少し見たかった ・工場のしくみがよくわかった ・ミルミル、ジョアの数が多く驚いた ・仕事が大変そうだった ・体にいい飲み物だと初めて知った ・容器をリサイクルすることを知らなかった
- ・工場がきれいで広かった ・リサイクルをしてすごい ・手作業でおいしく作ってくれている ・ヤクルトの作り方と入れ方がよくわかった
- ・好き嫌いをなくしたい ・お土産もらえてよかった

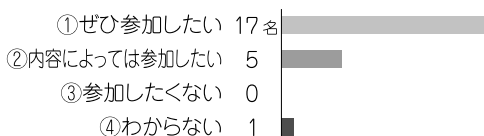
●その他

- ・料理がおいしかった(2名) ・昼食があまりおいしくなかった ・昼食が豪華 ・勉強になった ・バスで酔った ・地球温暖化のDVDでやるべきことがわかった

今回の見学研修会はいかがでしたか？



来年もこのような見学研修会に参加したいですか？



清水区三保クロマツ植樹地

下草刈りの実施 【第1回】6月25日(土)

昨年度から計画的に行っている下草刈りを、本年度も陽射しが照りつける中、69名の参加者で無事行わせて頂いた。

8ヶ月振りに生い茂っている草を処理しながら、額から滴る汗が次から次へと流れ落ちる様子は、梅雨明け前なのに今日も真夏日になると感じさせてくれる。

クロマツ300本を植えたのは昨年2月であるが、1年以上過ぎて真っ直ぐに生育している姿を見ると、植樹や下草刈りに参加してくれた大勢の皆様の想いとともに、誇らしくなる位順調に育っている。

当会が植えたマツはこの近くで他社も植樹しているが、年々このクロマツが大きく育ち立派な松林になった時、津波や高潮の時には防壁になり、住宅等への被害を防ぐ潮害防備保安林の働きを十二分に果たして頂きたいと願っている。

いつれ来るであろう東海地震に備えて…。



かんきょうにゅーす

Kankyou News

事務局からのお知らせ

平成23年度事業報告・事業計画

平成23年度の事業報告とこれからの事業計画をお知らせします。

エコアクション21取得支援セミナー説明会

5月16日(月)

静岡市環境総務課主催

理事会 5月18日(水)【16名出席】

- ①平成22年度事業報告
- ②平成22年度収入・支出決算
- ③平成23年度事業計画(案)
- ④平成23年度収入・支出予算(案)

通常総会 5月18日(水)【66社・81名出席】

- ①平成22年度事業報告
- ②平成22年度収入・支出決算
- ③平成23年度事業計画(案)
- ④平成23年度収入・支出予算(案)
- ⑤講演会『宇宙から見守る地球大気』
宇宙航空研究開発機構 衛星利用推進センター 久世暁彦氏
- ⑥意見交換会(35社・44名出席)

河川・海岸美化運動の実施について 5月29日(日)

- ①安倍川 ②藁科川 ③静岡海岸(石部～大谷川)
 - ④富士川緑地公園
- 静岡市、清流の都、静岡創造推進協議会(静岡市清流の都創造課)共催に協力

環境月間 6月1日(水)～6月30日(木)

- ①公害防止施設の点検整備の実施
- ②事業所内外の清掃美化の実施
- ③「環境の日及び環境月間行事実施要領」を参照の上、積極的な行事への参加

清掃奉仕活動 6月4日(土)【59社・922名参加】

環境基本法第10条の主旨に基づき地域環境美化活動に参加する。

三保真崎海岸(清水区)の清掃奉仕活動

地球温暖化防止のための

「昼も夜もライトダウン2011」への協力について

[夏至の日]6月22日(水) 20時～22時

[七夕・クールアースデー]7月7日(木) 20時～22時

6月22日(水)～8月31日(水) 昼は10時～18時、夜は

18時～24時の間それぞれ2時間以上

静岡市環境総務課主催に協力

植林活動

第1回下草刈り 6月25日(土)【69名参加】

第2回下草刈り 10月22日(土)

打ち水大作戦 8月12日(金)

静岡市環境総務課主催に協力

会員親子見学研修会 8月19日(金)【53名参加】

①函南東部農業協同組合 丹那牛乳処理工場

②(株)ヤクルト本社 富士裾野工場

興津川クリーン作戦 9月4日(日)

興津川保全市民会議・静岡市共催

※台風の影響で中止

優良施設見学研修会 11月16日(水)

①(株)アマダ 富士宮事業所

②富士フィルム(株) 富士宮工場

事例発表会 1月

会員による環境保全の取り組み事例発表会

環境セミナー 2月

会報発行 9月・3月

会報「かんきょう」Vol.14号・15号を発行

啓発活動(随時)

①クールビズ・ウォームビズ励行への協力

②会員増加の啓発活動

情報提供(随時)

【平成23年9月30日現在会員数】 176事業所

随時会員を募集しております。
詳細は事務局までお問い合わせください。

[発行] 静岡市環境保全推進協会
[事務局] 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡庁舎 環境局 環境創造部 環境保全課内
TEL054-221-9373 FAX054-221-1186
ホームページURL <http://www.shizuoka-kankyosuishin.jp/>